Suntory Foundation for Arts'

Summer Festival 2013

サントリー芸術財団

サマーフェスティバル 2013

9/1(日)……10(火) サントリーホール

サントリーホール25年の歴史とともに歩み、数々の名曲・新作を紹介してきたサマーフェスティバル。
その新しい歴史が、今年始まります。純粋に音楽的な作品はもとより、
既成の音楽のワクにおさまりきらないステージまで、
より多彩でチャレンジングに生まれ変わるフェスティバルにご期待ください。

新企画
ザ・プロデューサー・シリーズ
池辺晋一郎がひらく

9/2 (月) 19:00 ジャズ、エレキ、そして古稀
9/6 (金) 19:00 インプロヴィゼーション×ダンス
9/8 (日) 15:30 リゲティを消化しよう!——3人のピアニスト
9/10 (火) 19:00 演劇とオーケストラが出会うとき

The Producer Series IKEBE SHIN-ICHIRO ga HIRAKU
9/2 Jazz, E.Gtr.and KOKI
9/6 Improvisation × Dance
9/8 Take in Ligeti! ——three pianists
9/10 A play and an orchestra meet and…

サントリーホール
国際作曲委嘱シリーズNo.36
テーマ作曲家
〈細川俊夫〉

9/3 (火) 19:00 室内楽
9/5 (木) 19:00 管弦楽

Theme Composer〈Toshio Hosokawa〉
9/3 Chamber Music
9/5 Orchestral Works

第23回
芥川作曲賞
選考演奏会

9/1 (日) 15:00 芥川作曲賞選考演奏会

The 23rd Competition of Akutagawa Award
for Music Composition

サマーフェスティバル公式ホームページ　http://www.suntorysummer.com

TICKET INFORMATION

チケット発売：5月14日(火)10時より

●入場料

池辺晋一郎がひらく

9/2(月)19:00 ジャズ、エレキ、そして古稀　大ホール［指定席］S席4,000円／A席3,000円／B席2,000円／学生席1,000円
9/6(金)19:00 インプロヴィゼーション×ダンス　ブルーローズ［自由席］一般3,000円／学生1,000円
9/8(日)15:30 リゲティを消化しよう！　ブルーローズ［自由席］一般3,000円／学生1,000円
9/10(火)19:00 良い子にご褒美　大ホール［指定席］S席5,000円／A席3,500円／B席2,500円／C席1,500円／学生席1,000円

セット券 ※東京コンサーツのみ取扱い
4公演セット［9/2（S席）、9/6、9/8、9/10（S席）］11,000円（限定30セット）
2公演大ホールセット［9/2（S席）&9/10（S席）］ 7,000円（限定50セット）

テーマ作曲家〈細川俊夫〉

9/3(火)19:00 室内楽　ブルーローズ［自由席］一般3,000円／学生1,000円
9/5(木)19:00 管弦楽　大ホール［指定席］S席4,000円／A席3,000円／B席2,000円／学生席1,000円

セット券［9/3 室内楽 & 9/5 管弦楽（S席）］5,000円 ※東京コンサーツのみ取扱い

第23回芥川作曲賞選考演奏会

9/1(日)15:00 大ホール［指定席］一般2,000円／学生1,000円

お問合せ・チケット取り扱い：東京コンサーツ　03-3226-9755　http://www.tokyo-concerts.co.jp/
チケット取り扱い：サントリーホールチケットセンター　0570-55-0017　http://suntory.jp/HALL/
チケットぴあ　0570-02-9999　http://t.pia.jp/　［Pコード 196-997］
東京文化会館チケットサービス　03-5685-0650　http://www.t-bunka.jp/

※就学前のお子様の同伴・入場はご遠慮ください。
※学生席はサントリーホールチケットセンター窓口のみ取り扱い。購入時に学生証提示、お一人様1枚限りです。
※出演者・曲目は予告なしに変更になる場合があります。

●詳細はウェブサイトをご覧下さい。
サマーフェスティバル公式ホームページ　http://www.suntorysummer.com

●Admission

Ikebe Shin-ichiro ga HIRAKU
19:00 Sep. 2 at Main Hall　S=￥4,000 A=￥3,000 B=￥2,000 Students=￥1,000
19:00 Sep. 6 at Blue Rose　Non reserved seat=￥3,000 Students=￥1,000
15:30 Sep. 8 at Blue Rose　Non reserved seat=￥3,000 Students=￥1,000
19:00 Sep. 10 at Main Hall　S=￥5,000 A=￥3,500 B=￥2,500 C=￥1,500 Students=￥1,000
★Series Tickets: Available only at Tokyo Concerts, Inc. (Tel:03-3226-9755)
4 concerts series［Sep.2(S seat), Sep.6, Sep.8, Sep.10(S seat)］￥11,000 *limited only 30 series sets
2 concerts series［Sep.2(S seat), Sep.10(S seat)］　￥7,000　*limited only 50 series sets

Theme Composer〈Toshio Hosokawa〉
19:00 Sep.3 at Blue Rose　Non reserved seat=￥3,000 Students=￥1,000
19:00 Sep.5 at Main Hall　S=￥4,000　A=￥3,000　B=￥2,000　Students=￥1,000
★Series Tickets: Available only at Tokyo Concerts, Inc. (Tel:03-3226-9755)
2 concerts series［Sep.3 & Sep.5(S seat)］￥5,000

Akutagawa Award
15:00 Sep.1 at Main Hall　Reserved seat=￥2,000 Students=￥1,000

●Reservation　Tickets will go on sale at 10am, May 14th.
Tokyo Concerts,Inc. 03-3226-9755 http://www.tokyo-concerts.co.jp/
Suntory Hall Ticket Center 0570-55-0017
Ticket Pia 0570-02-9999 http://t.pia.jp/　［P-code:196-997］
Tokyo Bunka Kaikan Ticket Service 03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/

※Students tickets: Available only at Suntory Hall Ticket Center, student ID required.
※You are kindly requested not to bring pre-school children to concerts.
※Musicians and programs are subject to change.
※Please look at the website for more information : http://www.suntorysummer.com

主催＝サントリー芸術財団
協賛＝サントリーホールディングス株式会社
助成＝芸術文化振興基金
制作協力＝東京コンサーツ

Presented by Suntory Foundation for Arts / Supported by Suntory Holdings Limited
Subsidized by Japan Arts Fund / Coordinated by Tokyo Concerts, Inc.

耳からウロコの夏になる

Suntory Foundation for Arts'
Summer Festival 2013

サントリー芸術財団

サマーフェスティバル 2013

9/1(日)……9/10(火)
サントリーホール

新企画
ザ・プロデューサー・シリーズ
池辺晋一郎がひらく

サントリーホール
国際作曲委嘱シリーズNo.36
テーマ作曲家
細川俊夫

第23回
芥川作曲賞
選考演奏会

新企画 ザ・プロデューサー・シリーズ

池辺晋一郎がひらく The Producer Series IKEBE SHIN-ICHIRO ga HIRAKU

今回、プロデューサーの任を仰せつかり、これまで実にさまざまなことをやってきた自分を客観的に眺め直して、この企画に生かしたいと思いました。

まず「**演劇とオーケストラが出会うとき**」。僕は少年時代から演劇に親しんでいましたが、大学1年でサルトルの『狂気と天才』を観て、芝居の深みにはまり、これまで500本近くの演劇の音楽を作曲してきました。ストッパード×プレヴィンの『良い子にご褒美』は、「演劇とオーケストラを同じ場所に配置したコラボレーション」という、それまでなかったもので、両方に関わっていた僕は大変驚いて、日本で上演できないかと80年代から何度か試みてきた長年の夢の企画です。冷戦時代のソヴィエトの政治犯の話ですが、決して過去の遺物とは言えないこの戯曲をいま上演することに、非常に重い意味があると信じています。

芝居同様、学生時代からずっと聴き続けてきたのがジャズです。「**ジャズ、エレキ、そして古稀**」には“挑戦”が仕組まれています。ジャズのフルバンドがオーケストラに“一騎打ち”し、クラシックギターの俊英、鈴木大介君が初めてエレキギターに挑みます。7人の作曲家による新作管弦楽は、僕の古稀祝いとして企画してくださったものですが、70だからといって臆めずに、“古稀おろし”でもらえるといいなと思っています。

「**インプロヴィゼーション×ダンス**」は、若い頃から関心のあったエスニック・ミュージックとダンスを組み合わせた企画です。前半の「アイデンティティを越えて」では、さまざまな国のミュージシャンが、自分たちの国籍、民族性を越えたインプロヴィゼーションをします。後半はダンサーが加わってのインプロヴィゼーション「大自然—畏れと共生、そして美」で、「3.11」がテーマです。あの震災であらためて痛感した大自然の脅威と、その大きな掌（たなごころ）のなかにしか存在できない人間のあり方を、多少なりとも反映させたいという気持ちです。

そして、現代の作曲家として僕が60年代から最も共感をもって聴き続けてきたのがリゲティです。「**リゲティを消化しよう！—3人のピアニスト**」は、リゲティのすべてが集約されているエチュード全曲を、3人の才能豊かな若手ピアニストに挑戦していただきます。

僕の積年の想いを実現させたプログラムです。サントリーホールでともに楽しみましょう。

作曲家　池辺晋一郎

ジャズ、エレキ、そして古稀

Jazz, E.Gtr. and KOKI

9/2（月）19:00［開場18:30］大ホール
19:00 Monday, September 2 at Main Hall

杉山洋一

ロルフ・リーバーマン(1910-1999)：
ジャズバンドと管弦楽のための協奏曲 (1954)
Rolf Liebermann: Concerto for jazz band and orchestra

野平一郎(1953-)：
エレクトリックギターと管弦楽のための協奏曲《炎の弦》(1990/2002)
Ichiro Nodaira: Fire Strings, a concerto for electric guitar and 100-piece orchestra

池辺晋一郎・小出稚子・権代敦彦・猿谷紀郎・新実徳英・西村朗・野平一郎（五十音順）：
新作管弦楽（題未定）(2013)［世界初演］
New works composed by Shin-ichiro Ikebe, Noriko Koide, Atsuhiko Gondai, Toshiro Saruya, Tokuhide Niimi, Akira Nishimura and Ichiro Nodaira, World Premiere

指揮＝杉山洋一
Conductor:Yoichi Sugiyama
エレキギター＝鈴木大介
Electric Guitar:Daisuke Suzuki
ジャズバンド
＝角田健一ビッグバンド
Jazz Band:Kenichi Tsunoda Big Band
管弦楽＝東京都交響楽団
Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

角田健一ビッグバンド

鈴木大介

○入場料［指定席］ S席4,000円／A席3,000円／B席2,000円／学生席1,000円

インプロヴィゼーション×ダンス

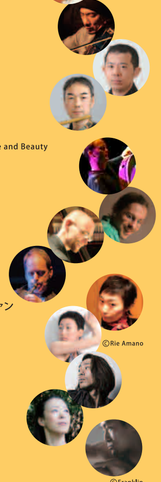
Improvisation × Dance

9/6（金）19:00［開場18:30］ブルーローズ
19:00 Friday, September 6 at Blue Rose (Small Hall)

1．アイデンティティを越えて Beyond Identity
2．大自然—畏れと共生、そして美 Nature—Awe, Coexistence and Beauty

演奏　ウード＝常味裕司 Oud:Yuji Tsunemi
ヴァイオリン＝太田惠資 Violin:Keisuke Ohta
三味線＝本條秀五郎 Shamisen:Hidegoro Honjo
笛＝紫竹芳之 Japanese Flute:Yoshiyuki Shichiku
パーカッション、ドラムス＝クリストファー・ハーディ Percussion & Drums:Christopher Hardy
ピアノ、キーボード＝フレデリック・ヴィエノ Piano & Keyboard:Fred Viennot
ベース＝ジェフ・カリー Bass:Jeff Curry
ソプラノサックス、フルート、ディジュリドゥ＝アンディ・ベヴァン Soprano Sax & Flute & Didgeridoo:Andy Bevan

ダンス Dance　白井さち子 Sachiko Shirai
鈴木美奈子 Minako Suzuki
鈴木陽平 Yohei Suzuki
田村裕子 Hiroko Tamura
松本大樹 Taiju Matsumoto


©Rie Amano

コーディネーター＝上田 亨 Coordinator:Toru Ueda
照明プランナー＝林 順之 Lighting:Kuniyuki Hayashi
音響＝羽生田徳美 System Engineer:Tokumi Hanyuda

©Franklin vision venue

○入場料［自由席］ 一般席3,000円／学生席1,000円

リゲティを消化しよう！—3人のピアニスト

Take in Ligeti! ——three pianists

9/8（日）15:30［開場15:00］ブルーローズ
15:30 Sunday, September 8 at Blue Rose (Small Hall)

ジェルジ・リゲティ(1923-2006)：
György Ligeti

ピアノ・エチュード 第1巻(1985)
Études, premier livre
カプリッチョ 第1番(1947)
Capriccio No.1
演奏＝菊地裕介
Piano:Yusuke Kikuchi

菊地裕介 ©井村重人

ピアノ・エチュード 第2巻(1988-94)
Études, deuxième livre
インヴェンション(1948)
Invention
演奏＝金子三勇士
Piano:Miyuji Kaneko

金子三勇士 ©三浦興一

ピアノ・エチュード 第3巻(1995-2001)
Études, troisième livre
カプリッチョ 第2番(1947)
Capriccio No.2
演奏＝泊 真美子
Piano:Mamiko Tomari

泊 真美子

※自動ピアノによる《ピアノ・エチュード第2巻14A》の演奏があります。
曲順未定　Order of program TBD.

○入場料［自由席］ 一般席3,000円／学生席1,000円

演劇とオーケストラが出会うとき

A play and an orchestra meet and…

9/10（火）19:00［開場18:30］大ホール
19:00 Tuesday, September 10 at Main Hall

ストッパード×プレヴィン
『良い子にご褒美』(1976)［日本初演］
—俳優とオーケストラのための作品
Every Good Boy Deserves Favour—A Play for Actors and Orchestra, Japan Premiere

上演時間：約1時間（休憩なし）日本語上演
Performance duration: about 1 hour / Spoken in Japanese

劇作家トム・ストッパード（『恋におちたシェイクスピア』）と、作曲家アンドレ・プレヴィン（歌劇『欲望という名の電車』）、稀代のアーティスト二人が、手を結んで創出した演劇＆音楽のコラボレーション。物語の舞台は70年代冷戦下のソ連——政治思想犯として捕らえられた男と、頭の中に一団のオーケストラがあるという妄想によって取容された男、この二人を中心に、自由と弾圧を風刺的に描き、フルオーケストラの演奏と共に表現する異色作です。俳優とフルオーケストラが舞台上で競演し、ときに演奏者が俳優となり、演技と演奏が密接に関わって同時に進行する——オペラでも、ミュージカルでも、音楽劇でもない、他に類のないユニークで刺激的な作品を日本初演でおおくりします。

トム・ストッパード 写真提供：早川書房

アンドレ・プレヴィン ©Lilian Birnbaum

作＝トム・ストッパード Book:Tom Stoppard
音楽＝アンドレ・プレヴィン Music:André Previn

台本翻訳・演出＝村田元史
Translator & Direct:Ganshi Murata
指揮＝飯森範親
Conductor:Norichika Iimori

村田元史

飯森範親 ©Yuki Hasumoto

出演＝劇団 昴 Theatre Company Subaru
アレクサンドル＝鳥畑洋人 Alexander:Hiroto Torihata
イワーノフ＝牛山 茂 Ivanov:Shigeru Ushiyama
サーシャ＝堀川恭司（劇団ひまわり） Sacha:Kyouji Horikawa
医者＝北川勝博 Doctor:Katsuhiro Kitagawa
教師＝服部幸子 Teacher:Yukiko Hattori
大佐＝三輪 学 Colonel:Manabu Miwa

管弦楽＝東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra

舞台監督＝黒木辰男 Stage Manager:Tatsuo Kuroki
制作＝演劇企画JOKO Producer:JOKO Theatre Enterprise

○入場料［指定席］
S席5,000円／A席3,500円／B席2,500円
C席1,500円／学生席1,000円

サントリーホール国際作曲委嘱シリーズ　No.36　（監修：細川俊夫）

テーマ作曲家〈細川俊夫〉

Suntory Hall International Program for Music Composition No. 36, Artistic Director: Toshio Hosokawa
Theme Composer〈Toshio Hosokawa〉

©Kaz Ishikawa

細川俊夫 ほそかわ としお
1955年広島生まれ。1976年から10年間ドイツに留学。その後、ヨーロッパと日本を中心に作曲活動を展開。日本を代表する作曲家として、欧米の主要なオーケストラ、音楽祭、オペラ劇場等から次々と委嘱を受け、国際的に高い評価を得ている。ベルリンの芸術アカデミー、バイエルン芸術アカデミー各会員。2012年、紫綬褒章受章。現在、武生国際音楽祭音楽監督、東京音楽大学、エリザベト音楽大学客員教授。

「サントリーホール国際作曲委嘱シリーズ」は、コンサートホールが鑑賞の場に止まることなく、創造空間となることを目指して、1986年故武満徹氏の提唱により始まりました。世界の第一線で活躍する作曲家へ管弦楽作品を委嘱し、世界初演を行います。

本年は、今年から3年間監修を務める細川俊夫氏をテーマ作曲家として、管弦楽と室内楽の2公演を行います。

室内楽公演では、25歳の時に作曲した「原像」から最新作までをディオティマ・カルテットが演奏します。管弦楽公演では、今年ドイツで全日完売して話題になったオペラ『松風』のコンサート・バージョン抜粋、新作トランペット協奏曲をメルクル氏の指揮で、初演します。欧米で注目を集めているソプラノ歌手・ハニガンの歌唱（リゲティ作品では指揮と歌唱）も見逃せないプログラムです。

9/3（火）19:00［開場18:30］ブルーローズ

Tuesday, September 3, at Blue Rose (Small Hall)

室内楽 Chamber Music

細川俊夫(1955-)：
原像 (1980)
Urbilder
書（カリグラフィー）より Ⅰ Ⅱ Ⅳ Ⅵ (2007/09)
Kalligraphie Ⅰ Ⅱ Ⅳ Ⅵ
開花 (2007)
Blossoming
沈黙の花 (1998)
Silent Flowers
遠い声 (2013)［日本初演］
Distant Voices, Japan Premiere
演奏＝ディオティマ弦楽四重奏団
Quatuor Diotima

ディオティマ弦楽四重奏団

○入場料［自由席］ 一般席3,000円／学生席1,000円

9/5（木）19:00［開場18:30］大ホール

19:00 Thursday, September 5, at Main Hall

管弦楽 Orchestral Works

フランチェスコ・フィリディ(1973-)：全ての愛の身振り (2009/2011)［改訂版初演］
Francesco Filidei: Ogni gesto d'amore per violoncello e orchestra, Revised Version Premiere
細川俊夫：松風のアリア—オペラ『松風』より— (2010/2013)［改訂版初演］
Toshio Hosokawa: Aria for Matsukaze from the opera *Matsukaze*, Revised Version Premiere
サントリーホール委嘱 Commissioned by Suntory Hall
細川俊夫：新作 トランペット協奏曲 (2013)［世界初演］
Toshio Hosokawa: Concerto for trumpet and orchestra, World Premiere
ジェルジ・リゲティ(1923-2006)：
ミステリーズ・オブ・ザ・マカーブル (1974-77/1992)
György Ligeti: Mysteries of the Macabre

指揮＝準・メルクル
Conductor: Jun Märkl
ソプラノ・指揮＝バーバラ・ハンニガン
Soprano・Conductor: Barbara Hannigan
トランペット＝ジェロエン・ベルヴェルツ
Trumpet: Jeroen Berkvens
チェロ＝多井智紀
Violoncello: Tomoki Tai
管弦楽＝東京フィルハーモニー交響楽団
Tokyo Philharmonic Orchestra

準・メルクル

バーバラ・ハンニガン ©Elmer de Haas

ジェロエン・ベルヴェルツ

多井智紀

○入場料［指定席］
S席4,000円／A席3,000円
B席2,000円／学生席1,000円

第23回 芥川作曲賞選考演奏会 The 23rd Competition of Akutagawa Award for Music Composition

芥川作曲賞について
「芥川作曲賞」は、芥川也寸志氏（1925-1989）の功績を記念して、1990年に創設されました。国内外で初演されたわが国の作曲家の作品の中から、もっとも清新で、豊かな将来性を内包する作品に贈られるもので、公開の選考会で決定、賞金を贈るとともに新しい作品の創作を委嘱し、完成後にその初演を行うという、複合的でユニークな賞です。

選考委員（五十音順）
伊藤弘之　川島素晴　糀場富美子
Hiroyuki Ito, Motoharu Kawashima, Fumiko Kojiba
協力＝(社)日本作曲家協議会
(社)日本音楽著作権協会

9/1（日）15:00［開場14:30］大ホール

15:00 Sunday, September 1 at Main Hall

第21回芥川作曲賞受賞記念サントリー芸術財団委嘱作品
山内雅弘：宙の記憶 オーケストラのための (2013)［世界初演］
Masahiro Yamauchi: Sora no Kioku for Orchestra, World Premiere

第23回芥川作曲賞候補作品（50音順、演奏順未定）
稲森安太己：リヴァーシ ～管弦楽のための戦略 (2011)
Yasuki Inamori: Reversi ～ Strategy for Orchestra
初演＝2012年1月20日　ケルン音楽大学大ホール
ギュルツェニヒ管弦楽団オーケストラワークショップコンサート
指揮：マルクス・ステンツ　ギュルツェニヒ管弦楽団

酒井健治：ヴァイオリンとオーケストラのための協奏曲 (2011)
Kenji Sakai: Concerto pour violon et orchestre
初演＝2012年5月21日　パレ・デ・ボザール（ブリュッセル）
エリザベート王妃国際音楽コンクールヴァイオリン部門
指揮：ジルベール・ヴァルガ　ベルギー国立管弦楽団

大胡 恵：親和性によるグラデイション第4番 (2012)
Kei Daigo: Gradation of Sounding Amity No.4
初演＝2012年10月26日　東京オペラシティコンサートホール
第81回日本音楽コンクール
指揮：遠藤一正　東京フィルハーモニー交響楽団

候補作品演奏の後、公開選考会（司会：片山杜秀）
Open jury meeting after the concert（MC: Morihide Katayama）

指揮＝大井剛史
Conductor: Takeshi Oi
ヴァイオリン＝成田達輝
Violin: Tatsuki Narita
管弦楽＝新日本フィルハーモニー交響楽団
New Japan Philharmonic

大井剛史 ©K.Miura

成田達輝 ©Masashige Ogata

○入場料［指定席］ 一般席2,000円／学生席1,000円

©Caroline Mareschal

山内雅弘 やまうち まさひろ
1960年仙台生まれ。1986年東京藝術大学大学院音楽研究科作曲専攻修了。クルーズ国際ピアノ合議作曲コンクール第1位、シルクロード管弦楽作曲コンクール入賞、日本交響楽振興財団作曲賞入選、文化庁舞台芸術創作奨励賞、第16回朝日作曲賞（吹奏楽、合唱組曲）。第2回東京佼成ウインドオーケストラ作曲コンクール第1位。第21回芥川作曲賞。作曲を本間雅夫、北村昭、八村義夫、南弘明、松村禎三、黛敏郎の各氏に師事。現在、東京学芸大学教授。

稲森安太己 いなもり やすたき
1978年東京生まれ。東京学芸大学大学院修了、ケルン音楽大学コンツェルトエグザメン課程器楽音楽作曲科修了、現在同大学院修士課程電子音楽作曲科在学中。作曲を山内雅弘、ミヒャエル・バイル、ヨハネス・シェルホルンの各氏に師事。2011年ベルント・アロイス・ツィンマーマン奨学金賞、2007年日本音楽コンクール第1位、2009-2011年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2012年度野村財団奨学生。

酒井健治 さかい けんじ
1977年大阪生まれ。フランス国立パリ高等音楽院にて学ぶ。2007～09年までIRCAM研究員。文化庁、ロームミュージックファンデーション、野村財団から奨学金を受ける。武満徹作曲賞第一位（2009）。2012年エリザベート王妃国際音楽コンクール作曲部門グランプリ受賞。同年、文化庁長官表彰を受彰。2012年フランスアカデミーの会員に選出され、カサ・ド・ヴェラスケス（マドリッド）にレジデント・コンポーザーとして滞在中。

大胡 恵 だいご けい
1979年千葉生まれ。2005年東京藝術大学音楽学部卒業。2008年「接尾辞エスによる協奏曲」で第30回日本交響楽振興財団奨励賞を受けデビュー。その後独学で日本伝統音楽の研究を開始し、三曲・声と打楽器のみの「お早うコンプレックス」で第78回日本音楽コンクール第2位。三管・三曲と打楽器のみの「さよなら、わたしたちのキレイだったところ　其之一」で第6回JFC作曲賞ノミネート。現在、21世紀音楽の会会員。